

令和4年度

# 災害 ボランティア ちょこっと体験

災害復興にはボランティアの力が欠かせません。災害ボランティア活動は、大規模な自然災害が発生した時に、被災地のために復興・復旧のお手伝いをする活動です。今回の体験では、実際にアルファ化米作りや携帯トイレの使い方、車いす介助、外国人避難者の通訳の体験などを予定しています。

また、災害ボランティアセンターの役割についてもご紹介します。災害ボランティアについてみんなで考える1日にしませんか？



災害ボランティアセンターは、大規模災害が起きた時にボランティアを「したい人」と「必要とする人」をつなぐ拠点です。



《日時》 令和5年2月13日(月) 13時～16時

《場所》 中央区社会福祉協議会(ふれあいセンターもも)  
住所：中央区上本町西2-5-25

《内容》

- ・講義「中央区の災害想定について」
- ・災害ボランティアセンター体験
- ・災害ボランティア活動体験  
(アルファ化米作り、ダンボールベッド作り、車いす介助、外国人避難者の通訳体験 etc.)

《定員》 15名(先着順)

《締切り》 2月10日(金)

《対象》 防災や災害ボランティアに関心のある方

《申込み》 中央区社会福祉協議会

申込みフォームはこちら→



☎06-6763-8139

Mail: chuo-tiiki-katudow@shakyo-osaka.jp

(メールの場合は①氏名②住所③電話番号を明記の上お申し込みください。)

